

2006 年度

科目名 中国文学史 B	対象学科・学年 文学部日文3回生	担当者 森 博行
授業テーマ 中国の古典詩に現れた「夕日」と「芳草」の歴史		
授業の概要と目標 中国文学史は広義の意味で、殷代の甲骨文（紀元前千数百年）から現在の紀元後二千年までの長期にわたって連綿と続いているが、この授業は、中国文学史の流れを大まかに概説した後、特に古典詩に現れた「夕日」と「芳草」の歴史、及び北宋時代の邵雍という特異な人物の詩を取り上げて解説する。		
評価方法 出席態度とレポート		
テキスト ○ 『夕日と芳草』 ○ プリント配布	著者 森 博行	出版社 現代図書（教室で販売）
参考書 特になし	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1 邵雍と「芳草」（『夕日と芳草』第三編第一章） 2 邵雍と「芳草」（続）（『夕日と芳草』第三編第一章） 3 邵雍と太平（『夕日と芳草』第三編第二章） 4 邵雍と太平（続）（『夕日と芳草』第三編第二章） 5 陸游と太平（プリント配布） 6 陸游と太平（続） 7 邵雍と白居易（一）（プリント配布） 8 邵雍と白居易（二） 9 邵雍と白居易（三） 10 邵雍と白居易（四） 11 邵雍と仏教（プリント配布） 12 邵雍と仏教（続） 13 邵雍と道教（プリント配布） 14 邵雍と道教（続） 15 まとめ		